

今のRISにできること これからのRISに望むこと

診療放射線技師の業務が拡大する中で安全に医療を提供するためのツールとしてRISへの期待が高まっています。現代のRISにできることを知り、RISの選定や、RISを含めたシステム構築のヒントになる企画を目指しました。

開催日時：2023年**11月10日**（金）

19：00～20：50（18：45よりon line）

事前申込あり

申込期間：2023年10月9日（月）～11月8日（水）

※詳細は東京支部HPをご覧ください

※自然災害などによる開催についてはHPをご確認ください

プログラム

1. 最新のRISシステム紹介

- | | |
|----------------------------|-------|
| ① キヤノンメディカルシステムズ（株） | 大貫 香絵 |
| ② 富士フイルム医療ソリューションズ（株）診断RIS | 鍋木 善誉 |
| ③ 富士フイルム医療ソリューションズ（株）治療RIS | 赤田 一朗 |

2. 使用経験と今後への展望

- | | | |
|--------------|---------------|-------|
| ① 診断RISを使用して | 町田市民病院 | 曾根 将文 |
| ② 治療RISを使用して | 東京慈恵会医科大学附属病院 | 藤井 武 |

開催形態 Zoomによるオンライン実施
(事前参加登録者にURLとパスワードを配信します)

申込方法 <https://service.jsrt.or.jp/>
会員システム「RacNe（ラクネ）」にログインしてお申し込みください
キャンセルされた場合、返金できないことをご了承ください

参加費：会員 500円 非会員 2,000円 学生会員 無料 学生非会員 無料

問 合 先 ● 公益社団法人 日本放射線技術学会 東京支部 医療情報研究班
jsrt.tokyo.joho@gmail.com

東京支部HP ● <https://jsrt.tokyo/>